災害時 協 定を締結 ンタ の 資機材 12 関 す **0** る

7月10日日

町有林活用実現農林大学校が 林活用実習

7月21日金

まちづくり講演会 ア

7月29日母

企業紹介 企業版ふるさと納税

根県内唯一の「JAI す。近年は、施設の長寿命化の施工管理等を実施されていま STEP2」の技術者の赤外線 分野に注力。構造物調査には島 施工管理等を実施されて 命化のため、計画・調査・設計・ 寄附額1 代表取締役 (株)太陽建設コンサル 同社は昭和51年 インフラ施設の整備と長 00万円 福岡宏晃様 月に創業。 夕 R 寿

伊野地区を訪れ、まちづ

診断を実施されています の皆さんと関係を築き、業務に所を開設。地域に密着し、住民 令和2年2月には飯南 営 業

取り組まれてい

まちづくりの実践の場を視察

ちづくり講演会の番外編バス出雲市伊野地区を会場に、ま スツ

0)

学 出雲市 を現地で聞きました。 くりを実践する皆さんのお話 ツアーを開催しました。 のまちづくり か』など、先進事例を聞き、今後 にどのように関わってもらう くりを担って 参加者は「『これから、まちづ 今回のまちづくり講演会は

同社ホームページ

https://www.taiyocc.co.jp

島根県立農林大学校林業科 たのは林業科 した実習を行

が、町有林を活用-実習を行っ

を阻害する雑草などを取り除導のもと、植栽木(スギ)の成長林内で、飯石森林組合職員の指し年生。下来島保賀地区の町有 その一環として行われました。 連携協定を締結。今回の実習は 立農林大学校と本町で産官 く「下刈」作業を実施しました。 今年、飯石森林組合、島根県

いく世代の人材

提供されて

います。

有。全国の拠点からサ

-ビスを

ワス・トイレなどを幅広く保の小型機械、暖房機器、仮設ハ同社は大型機械から携帯型

る協定」を締結

ける資機材のレンタ

ルに関す

(株)アクテ

オと「災害時にお

建設機械の

レ

ンタ

ルを行う

た。今後も災害対応の体制整備

レンタルが可能となり

ま

電機や簡易ト

レなど資機材

膨らんだ」と話していました。

ーモグラフィを用い

た解析

へのイ

が

や発生のおそれのある場合、発

この度の協定で、災害発生時

暑さへの対策をしながら安全に

ける資機材のレンタルに関する

塚原町長(左)と(株)アクティオ小櫻中国支店長

農業委員会委員の任期満 一人と、農地利用最適化推進委 長では、会長に今岡和登さん 会では、会長に今岡和登さん 会では、会長に今岡和登さん 会では、会長に今岡和登さん お近くの農業委員・農地利用 望や困りごとありましたら など、農業や農地に関する要 の農地に墓地を移設したい 農地の売買や賃借、家の裏

農業委員(敬称略:議席順)



昇 武田 (下赤名)

門 眞一郎

(上赤名)



問合せ

農業委員会事務局

76.2214

大庭 茂 (都加賀·花栗)



ださい

最適化推進委員にご相

※両委員の任期は令和8年

月19日までの3年間

景山基弘 (獅子)

伊藤厚志

(志津見・角井)

戸田佳代

(奥畑)

木村 毅

(下赤名)



三島信秋 (下来島)



三嶋康広 (敷波·佐見)

中祖 勉

(谷)



会長職務代理 三島 諭 (長谷·寺沢)









山碕英樹 (小田・真木)



農業委員

進地

延委員を決定心利用最適化

7月20日每

農地利用最適化推進委員(敬称略:議席順)

田村謙二 (上来島)



木村光男 (敷波・佐見)

砂田和昭

(谷)



宇山智明 (上区)

藤原政彦

(上赤名)



石井洋子

(八神)



永田 (長谷·寺沢)



松田辰志

(小田・真木)

隆



大谷逸雄 (都加賀·花栗)

藤原徳二

(上来島)



那須永英 (八神·獅子)



空岡善隆 (志津見・角井)



澤畠ひかる



(野萱)



(下来島)

